

2022年11月22日
国立大学法人広島大学
東広島市
西日本旅客鉄道株式会社



国立大学法人広島大学、東広島市と西日本旅客鉄道株式会社との連携協定を締結 ～東広島市の都市拠点等における公共交通の機能強化と魅力向上に向けて連携を推進していきます～

国立大学法人広島大学（学長：越智 光夫）、東広島市（市長：高垣 廣徳）、及び西日本旅客鉄道株式会社（理事中国統括本部広島支社長：広岡 研二）は、連携推進に関する協定を、2022年11月22日に締結しました。

1. 連携目的

東広島市の都市拠点等における公共交通の機能強化と魅力向上に向けて、研究、実証実験及び政策形成を相互に連携しながら推進することを目的とする。

2. 連携事項

- (1) 専用の走行空間を活用したバス高速輸送システム（Bus Rapid Transit）（以下「BRT」という。）の導入検討に関する事
- (2) 自動運転等の新技術を活用した BRT の導入検討に関する事
- (3) BRT と鉄道及び路線バスとの連携による「拠点及びネットワークの形成」の検討に関する事
- (4) 前各号を実現するために必要な研究および実証実験に関する事

3. 具体的な取組み

- (1) 西条駅と広島大学東広島キャンパスを結ぶブルーバールでの専用走行空間の可能性検討
- (2) バス車両による自動運転・隊列走行の実証実験を通じた新技術の活用検討
- (3) BRT を導入した場合の需要に関する研究、道路交通シミュレーション

今回ご案内の取組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に、8 番、9 番、11 番、17 番に貢献するものと考えています。

